

看護師20年・3人の子育てお母さん

藤田りょうこ

都政・医療福祉対策室長 事務所ニュース



No. 20 2017年 1月10日



大田体育館に向かう新成人に訴える藤田りょうこさん
(右から 3人目、その隣青山コウヘイ候補 9日)

▽成人の日 藤田りょうこさんが訴え△
夢や希望を持って進めるよう、
一緒に声をあげていきましょう

成人の日の9日、藤田りょうこさんは、青山コウヘイ衆院東京4区予定候補らとともに、大田体育館に向かう新成人に対して、はたちの門出を祝福しました。また、社会人

となつてさまざまな困難にあつても、夢や希望をもつて共にすすんで行こうと訴えました。

藤田りょうこ訴え要旨

新成人のみなさん、成人おめでとごさいます。みなさんの輝かしい未来を心から祝福します。

いま、若者を取りまく環境は決して生易しくはありません。働く場でも学びの場でも、多くの困

難が広がっています。

日本共産党は、こうした困難をみなさんと一緒に取り除き、明るい未来をつくるために頑張ります。

いま、平均300万円にもなる学費ローンが大問題になっています。東京都も、給付型奨学金を作る動きがあります。多くの方が利用できる奨学金制度をつくるために、私もがんばります！

一人一人が大切にされる社会は、自分たちの手で切り拓くことができます。社会に出るとき夢や希望を持って進めるよう、一緒に声をあげていきましょう！

共産党都議団 2017年度東京都予算に対し

重点要望を小池都知事に提出

日本共産党都議団はさる12月21日、小池都知事に対して2000項目にわたる予算要望書を提出しました。

このうちの重点項目について随時掲載します。

(1) 築地市場移転の

抜本的再検討

1、築地市場の移転については抜本的に再検討し、豊洲新

市場予定地の安全性の徹底した調査・検証をおこなうこと。食の安全・安心が保障できなければ、豊洲への移転を中止する。

2、築地市場の本格的補修・改修を早急におこなうこと。移転延期に伴う市場関係者の費用負担については、都の責任で速やかに対応し、補償すること。



連絡先

〒144-0051 大田区西蒲田6-34-7 ☎ 3736-1494 fax 3735-4522

URL <http://r-fujita.jcp-ota.jp/> E-mail r-fujita@jcp-ota.jp

Twitter @ryokofujitajcp Facebook @ryoko.fujita.jcp

藤田りょうこさんを何としても都政へ



わたしも
応援
します!

辛い看護師の仕事に堪える強さ

前・東京医労連執行委員長 古泉秀夫 (東六郷在住)

看護師を目指す若者達は、病で苦しむ人達を助ける仕事に携わりたいということで見守りへの道を選択する。しかし、その高邁な理念は、過酷な現実の前で頓挫する。看護師を取り巻く勤務条件の厳しさに心が折れるからである。

三交代にしろ二交代にしろ、夜勤の数が多いと云うことが、若者の心を折ってしまう。その過酷な勤務環境の中で、藤田りょうこさんは看護師の仕事を20年間続けてきたという。その一歩だけで、頭が下がる根性をして

いる。若い女性から人気のあった看護学校の入学希望者が急激に下



看護師闘争委員当時の藤田さん



古泉秀夫さん (近影)

がり始め、なんとかしなければというところで、1989年東京医労連に結集した看護師は、労働条件の改善に向けて大運動(ナースウエーブ)を展開することになり、各病院から看護師闘争委員が選出された。彼女も2000年頃から闘争委員の一員として活動したと聞いている。

その藤田りょうこさんが都政に挑戦するという。直ぐに昔の仲間からご本人に服を贈るといふ話があり、当然私も協力させて頂いた。

いずれにしろキツイ看護師の仕事が続けてきた精神力と粘り強さは、政治の世界でも十分に役立つと期待している。

《主な駅頭宣伝》

※雨天中止または変更の場合あり

朝の駅頭 7時15分～8時

- 11日 (水) 武蔵新田駅
- 13日 (金) 千鳥町駅
- 16日 (月) 洗足池駅
- 17日 (火) 下丸子駅
- 18日 (水) 御嶽山駅

夕方の駅頭 17時～18時

- 13日 (金) JR蒲田西口

福井地域新春の集いでオカリナの演奏を披露する藤田りょうこさん (8日)



藤田りょうこ成長記 ②0

全力疾走20代 編 藤田りょうこ

バイク好きのバレーボール部の先輩と仲良くなり、オートバイの中型免許を取りました。免許が届くと250ccのスズキバンディットという真っ赤なバイクを購入。バイク通学が始まりました。都内の道路に詳しくなかつたので、初めは大田区の自宅から学校のあった荒川区まで環七を通行していました。当時はカーナビも携帯電話も無い時代。大きな道路地図を広げて、近道の研究をしていたこともなつかしい思い出です。(19歳)



いびき通学。自宅前で